

## 私の留学体験記

広島県立佐伯高等学校 2年 井上 瑞稀 (いのうえ みずき)

留学期間 平成30年12月22日～平成30年12月28日 (7日間)

留学先 アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス

私は、高校に入学した時から海外交流に興味を持っていました。海外交流を通じて英語力を高めたいと思っていたからです。2年生の夏に、私は台湾の姉妹校でホームステイをすることができました。この経験を通じて、私は更に英語力を高める必要性を感じました。国際交流担当の先生にいくつかの研修プログラムを紹介してもらいましたが、その中から私は英語の本場、アメリカでクリスマスシーズンにホームステイが経験できるプログラムを選択しました。

広島空港から羽田空港を経由しロサンゼルス国際空港へ渡り、ホストファミリー宅へ向かいました。翌日から、グリフィス天文台、チャイニーズシアターなどロサンゼルスの市内観光をしました。クリスマス当日はホストファミリーと一緒に教会に連れて行ってもらったりホームパーティをして過ごしたりしました。クリスマスの後、研修グループのみんなと一緒にアナハイムのディズニーランドを楽しみました。

アメリカのクリスマスは日本とは違い、基本的には家に家族が集まってパーティーをして過ごすことが多く、夜には教会へ行きます。教会では、聖歌隊の合唱を聴いたり、牧師さんのお話を聞いたりして、皆でキャンドルを持ってお祈りをしました。また、各家庭に飾られているツリーやイルミネーションも、とても規模が大きかったです。このような体験から、アメリカのクリスマスは日本より宗教的な意味合いが強い祝日であると感じました。

今回の留学体験を通じてリスニングがうまくできなかつたり、伝えたいことが伝えられなかつたりと、もどかしく、悔しい思いをたくさんしました。この悔しさを忘れず、今後、語学力を身に付けられるためにもっと英語の勉強を頑張ろうと思いました。大学に進学し、今度こそ、英語でのコミュニケーション能力を身に付けてから海外へ留学したいと思いません。

